

日本映画の受容にみる中国人の市民意識の変化
——ネット時代の中国社会の「小市民化」

劉 文兵

目 次

はじめに	1
第1章 集団と個人の葛藤——1990年代後半までの日本映画受容	2
1. 社会主義的イデオロギーとの親和性——日本の独立プロ作品と中国	2
2. 「個人」と「家族」の再発見——1980年代の日本映画ブーム	4
第2章 ネット時代と都市富裕層の小市民化	6
1. 「退行的」な欲望への共感——宮崎駿作品に対する中国人の見方の変化	7
2. 是枝作品の小市民的価値観——大都市と地方の対照的な反応	8
3. 岩井俊二と中国の「中産階級」 ——『Love Letter』から『チイファの手紙』へ	11
終わりに	14
編集後記	21